

令和4年度 食育推進事業実施計画

事業目的・概要

『調布市食育推進基本計画（第3次）』（平成30年度～令和4年度）に基づき、「食を通じたところとからだの健康づくり」を基本理念に、市民の健康づくりを「食」という側面から進める。市民一人ひとりが、食べることへの理解と感謝を深め、望ましい食生活を送ることを通して、生涯にわたって健全な心と体を育み、豊かな人生を送ることを目指す。

関連計画

調布市食育推進基本計画（第3次）

【計画期間】

平成30年度～令和5年度 ※1年延長

【計画目標】

基本理念に加え、食育で取り組むべき分野を「心(こころ)・体(からだ)・技(わざ)・土台」とし、計画を推進する。

本計画では、家庭・行政・地域が相互に連携・協力を図り、これまでの「普及啓発」に重点を置いた取組から、市民一人ひとりが食育を「実践」できるよう、環境整備を進め、共通認識のもと一貫した食育の定着をめざす。また、さらに庁内の連携を強化することで、それぞれの部署がもつ外部との関係性をいかし、広く周知することで、多くの市民に情報が届き、より効果的に事業が実施できるよう推進していく。

- 目標1 食べることへの理解と感謝を深める
- 目標2 楽しく食事をする
- 目標3 望ましい食生活を心がける
- 目標4 五感を使って、味わって食べる
- 目標5 安全に食べる
- 目標6 食を選択する力を身につける
- 目標7 望ましい食習慣を実践する
- 目標8 食を通じた地域のふれあい・絆づくりを大切にする

事業内容

1 調布市食育講演会

食育月間である6月から市民全般を対象とした、「食」をテーマにした講演会を行い、食に関する情報提供と食育の普及啓発を行っている。

令和4年度の食育講演会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため集客はせず、講演内容を市ホームページにて映像を配信。

- (1) 演題
家庭で減らす食品ロス～調理の工夫と冷蔵庫収納～
- (2) 講師
食品ロス削減アドバイザー/冷蔵庫収納家 福田かずみ氏
- (3) 映像配信期間
令和4年6月18日（土）午前9時から令和4年8月31日（水）午後5時まで
- (4) 映像再生時間
ア 食品ロスの現状と調理の工夫 約9分
イ 食品ロスを減らす冷蔵庫収納 約17分
- (5) 申込み数
60件（8月2日時点）

2 食育セミナー「目指せ！調布っ子食育マイスター」

小学4・5年生を対象とした食育講座。食に関する様々な体験を通して、食べることへの理解と感謝を深め、健全な心を育み、生涯にわたって健康的な食生活を実践するきっかけとする。

令和4年度の食育セミナーは、新型コロナウイルス感染症拡大防止ため、通信制で実施。東京医科歯科大学及び民間企業2社（JA全農ミートフーズ株式会社、オリジン東秀株式会社）に協力依頼。

- (1) 講座内容
ア 食育マイスターの心得（心の分野）
イ 我が家の非常時の食について
ウ 食品ロス削減を学ぼう（心・技の分野）
エ 自分の味覚について調べよう（体の分野）
オ 食べ物を選ぶチカラを身につけよう（技の分野）

3 普及啓発

- (1) のぼり旗の設置
6月（食育月間）と9月（健康増進月間・食生活改善普及運動）に「食を通じたところとからだの健康づくり」と記載したのぼり旗を市内関係機関に設置。
- (2) ミニのぼり旗の設置
6月（食育月間）と9月（健康増進月間・食生活改善普及運動）に「毎月19日は食育の日みんなで楽しくおいしく食べよう」と記載したミニのぼり旗を市内関係機関の窓口に設置。
- (3) ポスターの掲示
調布市食育推進基本計画（第3次）に基づき作成したポスター2種類を市内各所に通年掲示し、食育について市で統一した取組を行う。

(4) 情報発信

広く市民に情報提供を行い、興味・関心を持つきっかけをつくる。

ア 奇数月5日号の市報に、食に関する情報「食育コラム」を掲載する。

イ 調布FM等を活用し、事業の周知。

(5) 啓発冊子の配付

調布市食育ガイド「食品ロスを減らそう編」を、市内小・中学校、保育園、幼稚園、児童館、図書館、公民館等、関係各課に配付。

「食品ロス削減」をテーマに、調布市の食品ロスの現状や食品ロスを減らす工夫、家庭ですぐにできる取組について掲載しており、市民の興味や関心を高め、実践できるよう普及啓発を図る。

(6) オリジナルポケットティッシュの作成

野菜摂取量の増加を図るため、簡単に作れる野菜料理のレシピを載せた、ポケットティッシュを作成予定。

4 調布市食育推進基本計画（第4次）改定に向けた市民意識調査